

高野地区社会福祉協議会だより



# 手と手・心と心

高野地区社会福祉協議会  
令和5年1月15日 No.2  
社会福祉協議会広報事務局  
発行責任者 深堀清志

高野地区 社会福祉協議会の スローガンは・・・

住民が「共に生きる・共につくる・絆のつよい」地域づくり

## 謹んで新春のお慶びを申し上げます

高野地区社会福祉協議会会員の皆様におかれましては、お健やかに新年を迎えたことと存じます。

皆様にとりまして新しい年が幸多き1年になりますようお祈り申し上げます。今年は卯年で、諸説はありますが「卯」の年は株価や経済あるいは人生運氣などが飛躍するとも謂われておりますので、「いずれは必ず良くなる」と信じ、日常生活を過ごしていただきたく存じます。

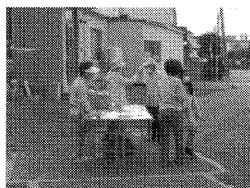
2020年発生の新型コロナウイルス感染が発生してから3年となり、その間、皆様は感染予防対策や自粛制限などでご不自由な日常生活であったものとお察しいたします。昨年、社会経済活動の回復を図るということで、行動制限や水際対策が大幅に緩和され、少しずつではありますが感染以前の日常生活を取り戻すべく明るい兆しが見られるようになった矢先、感染第8波となり感染数上昇傾向が続いていたのですが、ここ最近では前週比に対し感染数が下降傾向になってきているといわれております。

年明け以降、人の動きが活発化し感染状況の上昇傾向に加え、インフルエンザの同時流行で医療逼迫の懸念との報道もあり、まだまだ新型コロナ脅威は消え去っておりません。

いずれにせよコロナ感染については私達としてできることは限られており、注意を払うことに越したことはありません。これからはコロナと共存の時代になっていきますが、今までどおりの基本的な感染予防対策の励行などに心がけて、正しい情報を取り込み・正しく警戒して、お互いに一日でも早く平穏で楽しい日常生活を取り戻す努力を重ねていきましょう。

### ラジオ体操・早朝ウォーキングを実施しました

7月23日～8月7日までの16日間(2日間は雨天中止)、毎朝7時から松の木児童公園において新型コロナの脅威が収まっていない中とあってマスク着用・体温測定や体操時はソーシャルディスタンスなどの感染対策を講じて実施しました。



実施期間中、心身のリフレッシュなどを図るために多くの老若男女の方々が集まってラジオ体操で身体をほぐしていました。



ラジオ体操延べ参加者は大人434名子供286名の計720名でした。また、8月1日のラジオ体操終了後に早朝ウォーキングを実施し16名が参加し高野会館周辺コースを参加者同士で愉しく雑談を交わし朝日を浴びながら爽やかな心地よい汗を流していました。



## 赤い羽根街頭募金活動に協力しました

10月2日(日)12時～3時までの間、道の駅あさひかわで「令和4年度赤い羽根街頭募金活動」に高野地区からは社協役員3名、市民委員会女性部2名、民生児童委員2名の計7名が参加しました。また高野社協が企業や個人の方に共同



募金の協力依頼しましたところ快く協賛していただきましたのでご紹介させていただきます。誠にありがとうございました。



グループホーム なごみ	有限会社 片野印刷	(敬称略・順不同)
有限会社 日章印刷	常丸 接骨院	中田 力男

## 令和5年度高野社協の主な事業(案)について

令和5年度高野社協の主な事業(案)は 地区市民委員会との共催や各町内会・老人クラブや民生児童委員との連携を図り、次の事業(案)について実施可否を関係者会議などを通じ検討を進めていきたいと考えていますが、事情により規模縮小や断念する場合もあり得ます。

### 【高野夏まつり】

地区市民委員会との共催で実施したい方向で規模・諸内容などを検討します。

### 【ラジオ体操・早朝ウォーキング】

令和4年度同様 7月下旬～8月7日まで実施します。(そのうち1回の早朝ウォーキング)

### 【ふれ合いサロン】

地域住民同士が親睦と交流を深める場として年2回開催すべく施設提供先と調整していきます。

### 【長寿祝品の贈呈】

地区市民委員会との共催で地域発展に尽力された77歳以上の敬老対象者に助成金を充当した記念品を直接手渡すとともに併せて対象者の状況など確認をしたい方向で検討します。

## 神楽地区の「地域まるごと支援員」の紹介

地域には「さまざまな困りごと」から「生きづらさ」を抱えている人がおり高齢分野以外に子ども・障がい・生活困窮などの世代や属性を問わない包括的な相談支援体制が必要とされています。

これからはそのような複合化・複雑化した課題に取り組むべく、私達が「地域まるごと支援員」として取組を進めていくことになりましたので、よろしくお願いいたします。

### ～ 地域まるごと支援員・主な支援・活動内容～

地域まるごと支援員：神楽(高野)地区を担当する「木戸場 ちひろ」「齊藤 加奈子」です。

#### 主な支援・活動内容

- ◎ アウトリーチ(外部から手を差し伸べる)を通じた支援  
地域に出向き、困りごとを自ら相談することが難しい方へ必要な支援を届けます。
- ◎ 多機関と協議した支援  
様々な関係機関(地域包括支援センター、障がい者総合相談支援センター、子ども総合相談センター、自立サポートセンターなど)と連携し困りごと解決に向けて柔軟に動きます。
- ◎ 地域への参加・つながり支援  
地域活動への参加を結びつけ、地域の支え合い活動をすすめます。
- ◎ 生活支援・介護予防サービスの体制整備  
住み慣れた地域で暮らし続けることができるよう仕組みをつくります。

#### ご相談ごとなどのお問い合わせ先

(社福)旭川市社会福祉協議会：地域まるごと支援員 TEL 23-0742 へお問い合わせください。